

K032

- T: はい、わたしの名前は【T (姓)】です。
お名前、ちょっと言って、はい。
- I: 【I (姓・名)】です。
- T: 【I (姓)】, 【I (姓)】さんでいいですか。
はい、さんね。
はい、じゃ、あの、OPI, これからね、約30分ぐらい〈はい〉ですから〈はい〉。
えっと、【I (姓)】さんは、アメリカから来たんですね〈はい〉。
アメリカのどこですか？
- I: アメリカは【地名1】ですね、大学も。
- T: 大学はこれ。
ロサンジェルスとか、そうすると、バークレー、北と南の、...
- I: あ、そうそうそう。
- T: ね、えー、どちらが好きですか？
- I: あー、天気の的には{笑}〈はい〉ロスのほうが好きですね。
- T: あ、そう。
- I: あー、あんまり、あの、サウスフィールドで〈うん〉、あの、バークレーやなんか、あの、ほんとに雨は予想できないんですよ〈ええ、ええ、ええ〉。
あの、朝が晴れてても〈ええ〉、ほんとに午後は雨が降る可能性はすごく...
- T: あー、そう〈{笑}〉。
天気が変わりやすいですか。
- I: 変わりやすい。
- T: あーあーあー。
だけどロサンジェルスは天気は大丈夫なんですか？
- I: はい、だいたいおんなじ。
- T: はー、でも、ロサンジェルス、空気がやっぱりね。
- I: あー、ちょっとね。
- T: それについてどう思いますか？{笑}。
- I: まー、だいが〈ええ〉くの一雰囲気は〈ええ〉、高校の雰囲気と違うんですけど〈ええ〉、まー、あの、ECLAは、もう〈ええ〉、あの、なんか、特異で、バークレー校では、友だちが、あの、けっこう違うんですよ〈ええ、ええ〉。
あのー、まー、まず、ロスビルとビルとの間が〈ええ〉すごく離れてるから〈ええ、ええ〉、道のりはすごくありますから〈ええ、ええ、ええ〉、ま、車がないと足がないですよ。
- T: なるほどね、ええ。
- I: ですから、みんな、そう、ほら、ま、車してる、あの、運転してるから〈ええ、ええ〉、まー、まー、物理的な距離もあるし〈ええ〉、ま、車乗っている場合、やっぱり、どっか、その一〈ええ〉、距離の〈ええ〉、ま、精神的にも〈ええ、ええ〉距離があると〈ええ、ええ〉考えられることなんでしょうね。
- T: ええ、ええ、ええ、ええ、なるほどね。
一方、その、バークレーのほうは、建物がくっついてて〈はーい〉、えー、もっと、人と人との距離も近いですか？
- I: *** 〈うん〉、はい、いつも、あの、人と接触するんですよ。
- T: あー、そうですか。
あー、そうすると、バークレーのほうが友だちもつくりやすいんですか？
- I: そういう、そういうふうな友だち。
- T: そういう、そういう意味。
- I: はい。
- T: うーん、つまり、ま、人間関係がもっと、なんていうかな、...
- I: うーん、人間、そうですね〈うん〉、たぶんバークレーのほうが、あの、なんていうんでしょう、、、ま、ロスっていえば〈ええ〉、なんか、そういう、買い物とか〈ええ〉そういう関連とか、車〈ええ〉、そういうイメージがあるから〈ええ、ええ〉、あまりバークレーではそういうのがないので〈ええ、ええ〉、あの、話とか話題〈ええ〉もそういうふうな違う〈うん〉ものなんですね〈うんうん〉。

K032

ですから、その、話はほんとになんでも自由に〈ええ、ええ〉、バークレーはすごく革新的な考え方の、

...

T: あ、そう。

I: その、わたしなんかは思うので〈ええ、ええ、ええ〉。

ほんとに、なんでも政治とか〈ええ〉自分のかみのある〈ええ〉ぶんみやくとか、ぜんぜん話していいから〈うん〉、ロスでもたぶんいいけど〈うん〉、あの、ほかの、まー、話題にする***が楽しい。

T: なるほどね〈はい〉。

一方、カリフォルニアでするものが、ちょっと東海岸とは違い〈はい〉ますよね。

えー、東海岸は行ったことがありますか？

I: はい、小さいときかな{笑}〈うんうん〉。

しょう、小学校ぐらい。

T: 一般的に、その、なんていうの、UNはカリフォルニアから来てるって言うと、〈あー〉そういうふうにいうね、あの一、西海岸から来てる〈あー〉、それ、どういう意味でしょうね、それは？

I: かなり、その、あの、そうですねー、***の授業で〈えー〉、あの、あでいだすに関する〈ええ〉もの、それ、東から〈ええ〉、東海岸と西海岸の違い〈ええ、ええ〉の例をあげ、野菜〈ええ〉、質を関して、あの一、東海岸はもっと伝統からむ、また、なんて言ったっけ、あの〈ええ〉、優秀な、優秀な大学がある〈ええ〉っていうのをネタにして〈うん〉、西海岸はあまり好きになれない〈うん〉。

ちょっとびっくりしたんですね{笑}〈うんうんうん〉。

頭がいい大学の〈うん、うん〉、まー、例外もあるって言ってますけども。

T: うん、うん、うん。

そういうのは本当だと思いますか？

例えばバークレーも、あの一、USLAも、ま、いい大学ですよ、UNの大学も。

I: ま、確かに、伝統の面では〈うんうん〉東のほうが〈うん〉、あ、優れてるっていうか〈うん〉、あの、豊富〈うん〉、まー、豊富{笑}{笑}、いっぱいありますので〈うんうんうん〉、歴史的にその地位、

...

T: うんうん。

だけど、アメリカの伝統ってなんですか？

I: アメリカの伝統っていうのは、うん、ま、カンセセント、うん、だと思う〈ええ〉。

ま、確かに、アメリカ、すごく若い国ですけれども〈ええ、ええ〉、ですから、あまり歴史はないので〈ええ〉、あの、いま持つてる歴史を〈ええ〉もっと大切にするっていうか〈うんうん〉、ですから、その歴史は〈うん〉ほとんど東海岸〈うん〉だったら〈ええ〉、やっぱり、その、東海岸の人はそういうこと言って〈うん〉、カリフォルニアのこと言う。

T: あー、そうかー{笑}。

でも、アメリカの東海岸の歴史っていっても500年でしょ〈うん〉。

そんなに、ね、日本の〈ええ、ええ〉1000年〈はい〉、1010年の***に比べたら、あんまり、なんていう、五十歩百歩。

I: あー。

T: ね。

だからー、【I(名)】さんにとってみて、えー、その、アメリカの伝統とか、アメリカの精神とかね〈あー〉、どう思いますか？

【I(名)】さん自身も中国系ですか？

I: はい、中国系。

T: どう思いますか、そういう、その一、いろんな民族がまじわ、混じってるね、そういう、ま、若い国ですよ、ね〈はい〉。

なのに、そういう、伝統なんて言うのは、どう思いますか？

I: まー、そうですね〈うん〉、うん、まー、そう^いう、あの一、***とか***というような歴史もいいし、でも、ま、今、もう、混じってる〈ええ、ええ〉、もう、あー、社会〈ええ〉、あの、もう〈ええ〉、日本、な、日本じゃなくてアメリカの〈ええ、ええ〉、ま、それ〈ええ〉の特徴が〈ええ〉、やっぱ、あの、そうですね〈ええ〉、で、両方も、あの、すごくいいと思うんです〈うんうん〉。

あの、やっぱり、そういう、まー、混じってる、混ざってる、っていう感じは、やっぱり、ほんとに誰で

もいい、じんちゅ〔人種〕なんか、あの、関係ない〈ええ、ええ、ええ〉、っていう考え方は、まー、アメリカ〈うん〉独特の、あの、文化っていうか〈ええ、ええ〉、あの一、やっぱり、視点、考え方〈ええ、ええ、ええ〉、あの一、すごく〈うん〉、あの一、この一、世界、日本、あの、ま、ぱっとだけ見ると〈うん〉、うん、ずっと劣ってると思いますね。

T: うん。

わたしはね、もう、アメリカ住んでたので、あの一、思うんですけど、え一、むしろ、ほんとのアメリカ的なのは〈はい〉、あの一、西部とかね〈はい〉、アリゾナとかね〈はい〉、なんか、その一、え一、東海岸の伝統なんてね、ヨーロッパとか日本の伝統に比べたらね、あんま伝統じゃないみたいな〈はい〉、むしろアメリカっていうところはね、もっとね、そういう、え一、なんか、あの、ま、カウボーイだとかね〈はい〉、あの一、そういう、***もののほうがね〈あ一、はい〉、いいんじゃないかと思う、ぼく。

どう思います？。

どうなさいますか？。

I: 日本、日本じゃなくて、アメリカの〈ええ〉、あの、そうじゃなくて、日本とか、伝統とか、***とか、というのは、ま、確かにあまりないですよね〈ええ〉。

ですからアメリカが若いとか〈ええ〉、そういう伝統とか〈ええ〉あまり感じないと思うんですけどね〈ええ、ええ〉、基本的には。

ですから、アメリカの、ま、特別な特徴といえば、やっぱり、アメリカの文化、現在の〈ええ〉文化〈ええ〉は〈ええ〉世界中ですごく、ま、***ってです〈うん〉。

まずは***とすごく、アメリカだけじゃなくて、日本の国が混じって、新しい文化を作り出そうとしてるから、本当に〈うん〉、あの、世界の面で〈ええ〉、あの、ま一、めんたるきんこっふ、ディズニー〈ええ、ええ、ええ、ええ〉、あの、あの、...

T: うん、ま、このへんで、ちょっと、これ〈はい〉、また、あとでしましょう。

えっと、日本には初めてですか、これ？。

I: 初めてです。

T: あ、そう、初めて、あ一〈はい〉。

だけど、ま、カリフォルニアにいと、日本の文化もけっこう...

I: あ一、そうです。

T: 見ることができますね〈はい〉。

そう、初めて。

日本に来て、どう思いました？。

I: 初めて〈うん〉、ま一、、、ま、よく、あの、テレビとかで〈ええ、ええ〉見たことあるんですけど〈ええ〉、やっぱり実際に体験するのは〈ええ〉***、おもしろいこといっぱいあったりするんで〈ええ〉、うーん、割と、なんか〈ええ、ええ〉、温泉とかは...

T: ええ、ええ。

温泉、どうですか？。

I: あ一、温泉は2回行ったことがありますけども、やっぱりアメリカの場合とは、温泉のこと知ったんですけど〈ええ、ええ〉、ま、ま、いいな一とは思ったんですけど〈ええ、ええ〉、やっぱり、実際に行くと、やっぱり、面倒のお金かかゝる〈ええ〉が影響しますね。

T: え、なんの金がかかる？。

I: あめり、アメリカ、時間、金かかる。

それはなんですかって言うと〈うんうん〉、やっぱりあらた〔裸〕にするのはすごく〈うん〉違和感感じやすいんだけど〈うん〉、あの、、、なんだろ、たぶん〈ええ〉、ずっとそういう影響に育ってきた〈ええ〉、あの、ていうことがあるから、あの一、いきなり、あの一、そういうところに入っても、なかなか。

T: うんうん。

でも、アメリカに住んでると、裸で歩いてる人が多いですねー〈笑〉。

ロサンゼルスなんかもけっこう多いしー〈はい〉。

それとか、あ、裸足で外に出て歩いてるとかね〈あ一〉。

そういうことと矛盾するんじゃないかな一。

どうですか？。

K032

- I : あー、そうですね。
でも日本でも〈うん〉、温泉とかそういうのはあるんですけど、それに対して、まー、ま、日常的に〈ええ〉ある、歩いていくと、夏っぽく服変わって、ま、***、...
- T : え？。
- I : あの、レイアウトって言いますか{笑}、ま、ま、シャツの上でジャケットとかセーターとか重ねて〈ええ、ええ〉すごくあんまり、あの一、***ですねー〈ええ、ええ〉。
むしろ、見せるのは、あの、下品〈ええ〉。
あと、それやってると思ったら〈ええ、ええ〉、ま、それでも、ちょっと矛盾してるんじゃないかと〈笑}、ちょっと思ったんですけど、...
- T : そしたら、うんうん、うん。
- I : なんだろう、アメリカは、うーん{笑}、そし、アメリカはあんまりよく分からないです{笑}。
- T : ねー。
アメリカ人が裸で歩いてて、***...
- I : はい、すごく***と思います{笑}。
- T : 行儀が悪いと思うんですねー〈あー〉。
ところが、日本人は、その一、お風呂でみんな裸になる理由っていうのは、たぶん、その一、ま、えー、きれい、日本人はきれい好きですよ〈うん〉。
えー、だから、その、服を着てね、水泳とは違うんだけど、泳ぐのとは違うから〈うん〉、当然ぜんぶ脱いで入るのが当たり前だというふうに〈あー〉思うんですね〈あー〉。
それ一、どうですか、そしたら？。
- I : あー〈笑}、うん、まー{笑}、えー、そら一、ま、***ですね〈ふんふんふん〉。
まー、たし、確かに〈うん〉、そういうのはあるんですけどね、外国人にとってね〈ええ〉、ただ、慣れるのが〈うん〉、やっぱ時間がかかる。
- T : なるほどね。
えっと、【I (名)】さんは中国系だから、やっぱ中国の何か、その、伝統みたいなのはあるんですか、家の中で？。
もう、いま何世なんですか？。
- I : あー、2世です。
- T : 2世。
じゃ、そしたらまだちょっと残ってるよね、その。
- I : そうですね、、、...
- T : どうですか、中国の、ですか、お父さんたちは中国からですか？。
それとも...
- I : 上海からの***。
- T : 彼らもチャイナから。
そしたら、いわゆる、まー、中国人文化っていうのを持ってきてるねー。
- I : うん、確かに、ま、料理とかもちろんしますので。
- T : あー、はーはーはー、料理ね。
- I : しますので〈うんうん〉。
とわたくしのは、おれと、なんていうかな、***はよくしたがったので〈うんうん〉、ので、また、育ったときに〈うん〉、あの一、すごくアメリカのときとか〈ええ、ええ〉、あまり中国のことはしてなかったんです。
- T : あー、そうですかー。
じゃ、アメリカ、好きで来たんですね、たぶん〈あー、はい〉。
はー、なるほど。
- I : で、あの、お母さんも、あの、アクセントはないです〈うん〉。
たぶん、あの、フィリピンで〈ええ〉育ったので〈ええ〉、そこでえいぎよを〔英語を〕まなつて〔学んで〕〈うん〉、***...
- T : ん、何なつて？。
- I : だ、えいぎよ、あ、え、英語{笑}、すいません、英語を習つて、台湾に引っ越した。

ま、え、英語、すごくできるもんですから〈ええ、ええ〉、ま、で、わたしが育ったときは、すぐ、あの、えいぎよ、英語〈うん〉、あの、お母さん英語に慣れてきて〈はい〉、ま、やっぱり、人格も〈ええ〉お母さん寄りになってきましたね。

T: あー、そうですか、はーはーはー。

I: あのー、ですからー、店だって言っても、あのー、***、中国人〈うん〉、あと、いろいろあります。

T: なるほどね、うん、じゃ、ちょっと、あのー、なんていうかな、えー、意地悪な質問かもしれないけど〈ええ〉、あのー、ま、中国系でお父さんもお母さんも、あの、まー、もともと中国〈あー〉、台湾、で、中国文化も、それを捨ててしまうっていうことについてはねー、どう思いますか？〈あー〉。

それ、できるだけ、もう、アメリカのほうにね、あの、まー、いわゆる同化するっていうかね。

I: うん、あー、そう{笑}ですねー、たくさん考え方があります。

T: うんうん。

どう思いますか？。

I: うーん、うーん、やはり捨てたくないっていうのがすごくあります〈うんうん〉。

あの、例え、アメリカ人〈うんうんうん〉、もう、わたしはアメリカ人だと思うけど〈うん〉、べつの中国系も、その中国系の仲間からも、まー〈うん〉、わたしの友だちにも***したいっていうのは、新たな、あの、中国語〈うん〉、まー、中国の文化、を勉強つづけていると。

***...

T: うーん、ただ、中国語はできますか？。

I: 中国語はある程度できます{笑}。

T: {笑}ある程度か、うーん〈はい〉、うーん。

だから、例えば、じゃ、中国文化のどういう面を残したいと思う？。

I: あの、そのー、そうですね、ま、中国っていうか、アジア〈うん〉、血が強く、家族を大事にするっていう〈ええ、ええ〉、で、それに関しては、アメリカ、すごく個人〈ええ〉、個人主義なんで〈ええ、ええ〉、それが怖いですね〈ええ〉。

で、まー、どっちか、悪いか、どっちかいいか、いう問題じゃなくて、これは、あめり、アジア人の考え方とか、アジア人のここの家族を大切にしようすを、まー、息子とか娘に〈ええ、ええ〉考えてほしいかな〈ええ、ええ、ええ〉。

で、それを考えて、その、ま、育ってほしいかな。

T: なるほどね、うん。

ところで、【I (名)】さんの、は大学では何を勉強してるんですか？。

I: ま、数学的経済学。

T: あ、数学的経済学ね〈はい〉。

なるほどね。

あー、そしたら、とくに数学なんていうと、中国とか日本なんかでもね〈うん〉、ま、割合、もっと、アメリカ人よりもね、いいって言いますよね〈あー〉。

ほんとだと思いませんか？。

I: そうですね、この間、わたしのホストファミリーの〈ええ〉弟の知り合い見たんですけど〈ええ〉、ほんとにあのぐらゐのあの学年で、そんなこと習ってるってのはすごいなと〈うん〉、ほんとだと思いましたね。

T: ええ。

どんなことやってました？。

I: あー、えっと、弟〈ええ〉、16歳〈うん〉ですが、あの{笑}、数学の専門的なことは〈うん、うん〉分らないですけど〈ええ〉、かる、かるきですのことなんて言うんですか？。

あの、かるきです、かる、かるきです。

T: いや、ちょっと〈{笑}〉、かるきですは、いつ、ま、なるほどなー〈うん〉、どのようなものですか、それは？。

I: えっと、例えば〈ええ〉、ま、そのグラフの〈ええ〉つきを計算する〈ええ、ええ〉。

で、すごくむづかしい〈ええ〉計算〈ええ〉をしたんですね、弟が〈ええ、ええ、ええ、ええ〉。

で、あれ、アメリカ人の、なん、たぶん、あの学年であればありえないっていう〈{笑}〉、だと思ったんですね。

K032

T: なるほどね〈はい〉, うーん〈はい〉, うーん。

I: あの, ふつうの〈うん〉グラフとかじゃなくて〈ええ〉, ほんとに, すごく, 見たこともないような〈ええ〉形を見ました〈ええ〉。

その記憶し〈ええ, ええ〉, ですから, もとも〈うん〉, まー, うん〈ええ〉, ***。

T: うーん, ただ, あのー, なかなかノーベル賞とか〈はい〉っていうのはあまり出てこないんですね, 日本や中国ではね。

えー, で, むしろ, やっぱアメリカから, その, 数学でも〈うん〉経済とかって出てくるんですねー〈うーん〉。

どうしてだと思いませんか？。

I: うーん, そうですねー{笑}。

T: つまり, その, 例えば家族を大切にすね〈あー〉, グループを大切にすでしょ〈はー〉, それに, アメリカはあんまりそうじゃない〈はい〉。

でも, その, 家族を大切にすとか文化を大切にすより〈あー〉, むしろ個人なんですよね〈はい〉。

そい, そういうことについてどう思いませんか？。

だから, できたらすごく, ほんとにできるようになる。

できなかつたら, もう, だめになっちゃう。

I: あのー, ...

T: 日本では一方, 高校生でもね, ちょっと難しくなっちゃう〈うん〉。

でも, なかなか, ほんとによくできる人はなかなか出てこない。

I: あー, そうですねー, でも, ま, やっぱ, あの, さっきおっしゃったように〈うん〉, そのー, ずーっとできなくなるとすね〈うん〉, あのー, でも, やっぱ, それに対して何かの個人に〈うん〉, でも, やっぱ, 本当に, あの, 数学とかね〈ええ〉, 優れていたら, その, 個人主義が〈ええ〉やっぱ, あ, それが〈ええ〉, ***, その, だからー〈ええ〉, 最後までできるっていう, ...

T: なるほど。

I: あの, 精神が〈うん〉強いかもしれません〈うんうん〉。

で, , , , 日本はあんまり知らないんですけど, その, 家族とか, そういう団体〈ええ〉, の支え〈ええ〉, ために, というふうに〈ええ〉, 人に, まー, こなえっていう, あの, ***〈うん〉, あの, その, ノーベル〈うん〉賞を, ゆっしょうする〔受賞する〕まで〈うん〉, その, ゆっしょうする〔受賞する〕レベルまで〈うん〉, あの, 行くのが〈うん〉, ま, 分からないですけど, そういうシステムでは〈うん〉, ま, うまくいかないかもしれない〈うーん, うーん〉。

分からないですけど{笑}, はい。

T: ですから, 【I (名)】さんが例えば, ...

I: それだけです{笑}。

T: うーん。

将来は何になるつもりですか？。

I: えーっと, 数理士〈うん〉, 確かに, 日本語の数理士。

T: 数理士。

I: はい。

アメリカではアクチャーリー〔actuary〕っていうんですけど。

T: なんだって？。

I: あの, あく, アクチャーリー。

数理, あめり, 日本語で数理士だっていう。

T: ど, どのような仕事ですか？。

I: えーっとですね, 例えば保険屋とかで〈ええ〉, あのー, 確率とか〈うん〉データとか〈ええ〉を計算して〈ええ, ええ〉, で, そのデータとかを〈ええ〉, ま, それを通じて, そのー, 保険〈ええ〉の割合とか, そのー〈ええ〉, どれくらい, あの, ふつうの人に〈ええ〉払わすのか〈ええ, ええ, ええ〉っていうのを〈うん〉計算して〈ええ〉, 1回いくらとか。

T: なるほどね。

そういう仕事なんですよね〈はい〉。

ま, あの, たぶんそれは, あのー, いい給料もらえるんでしょうね〈{笑}〉。

K032

そうですか？。

I : あー、だと思えます。

T : だと言われますか。

でも日本語はー、使いますか、どうしますか？。

I : あー、やっぱり、日本語を使えないんでしょうがないんで〈ええ、ええ〉。

あー、それは、今、まだ{笑}、***、悩んでたんです。

T : うーん〈はい〉、まだ分からない。

I : なんか、そういう、今でも〈うーん〉、まだ考え中なんですけれども。

T : うーん、うん。

ところで、趣味とかってありますか？。

I : はい、スポーツがするのが好きです。

T : 何が好きですか？。

I : ん、あの、バレーボールと〈うん〉テニスが好きです。

T : バレーボールとテニス〈うん〉。

ずいぶんしてるんですか？。

I : あー、バレーボールよりはテニスです。

T : えー、今、これからオリンピックあるよね〈はい〉。

えー、テニスもありますね。

I : はい、テニスもあります。

T : そしたらね、よく、そのー、ま、とくに中国なんかでも、サッカーなんかがいちばんうるさいですね
〈{笑}はい〉、けんかになるのでね。

I : はい、けんかになりますね。

T : あのー、そいことについてどう思いますか？。

その...

I : けんかとかですか？。

T : うん。

その、スポーツを通してね〈あ、はい〉、えー、なんていうのかなー、

I : はい〈うん〉、まー〈うん〉、ま、確かにスポーツ***にすると盛り上がって〈ええ〉しまいます〈ええ、ええ、ええ〉。

やっぱり、その、競争心とか〈ええ〉、やっぱり、そういう〈{笑}〉、まー、ま、盛り上がってくると、あんまり、理論的に考えないで〈ええ〉行動するんですよ〈うんうん〉。

で、まず、でー、まー、その結果、もちろん、いろんなけんかが起こったんですけど〈ええ〉、ほとんどの場合は***に限り、...

T : ま、テレビとかでね。

I : あとで、ほんとに、本来の人に限り、まあまあ〈うん〉、その場で、もう、***...

T : ほんとにけんかしてしまうし。

I : ほんとにけんかしてしまう場合はあるんですけど〈うーん〉、ま、ほとん、ほとんどっていうのかな
{笑}、...

T : それとか、もう、オリンピックというものを政治的な...

I : うーん、ものですね。

T : ものと思ってるんですけど、おりん、まー、どう思いますか、オリンピック、スポーツとね〈はい〉、そういう政治などが、あのー、なんていうのかなー、関わっているなんてことについて？。

I : そうですね。

ま、もちろん、ほとんどスポーツなんですけれども〈ええ〉、楽しみを兼ねてね〈ええ〉、のものなんですけれども、オリンピック、ものすごく、世界的な〈ええ〉イメージが〈ええ〉、日本で、その、国と国のつながりも関わってしまうんですよ〈ええ〉。

なので、あの、まー、つまっ、スポーツの選手たちも、それ^を認めてると思うんです〈うんうん〉。

あの、自分はスポーツ選手たちで〔スポーツ選手たちの中で〕、あのー、ま、代表者みたいな、も人もいて〈ええ〉、***ると、意識してると思いますね〈ええ、ええ〉。

ですから、それを考えて、ま、けんかしないように気をつけて〈{笑}〉、やっていってると思うんです

K032

けど〈ええ、ええ、ええ、ええ〉。

それ、例外もありますけど、***。

T: じゃ、なるほどね。

ちょっと、だいぶ話したんで、これから、ちょっとロールプレイをしようと思うんですけどもね〈はい〉。

えっと、じゃ、テニスかバレーボールで、チームとかに入ってるんですねー、たぶん。

入ってた、昔？。

I: はい、ま、かなり前{笑}、はい。

T: はい、ま、いちよう、そこにコーチがいて。

えー、なんとと言うグループに入ってきました、はい？。

I: えーと、だい、ま、バレーボールは〈ええ〉チームがありますから〈ええ、ええ〉、ま、***、その大学の正式なチームがあつて、その、一般^人っていうか、ふつうの学生〈はい〉系の...

T: で、そこに日本人のコーチがついたんですよ、たまたま。

わたしがね〈はい〉。

【T (姓)】っていう、まー、先生ですからね〈はい〉。

ついたんですね。

でー、いろんな指導してるんですけど、あるときに、その先生が、どうも、毎日遅れて来るんですね。

ですから、それを、あの一、先生に、あの一、もっと早くね、時間通りに来てほしいとかね、えー、そういう注文してほしいんです〈はい〉。

ですから、丁寧に、あ、お願いしてほしいんですね〈はい〉。

いいですね〈はい〉。

はい。

やあ、【I (名)】くん、どうだい、元気かい？。

I: あー、元気です〈うんうん〉、はい。

T: どうしたの？。

I: あー、先生〈ええ〉、あの一、、、{舌打ち}、あ、チームメイトのみんなは〈うん〉、先生のことを感謝してると思うんですが〈うんうん〉、あ、最近、なかなかれんしゅが〔練習が〕うまくいかないもので、あ、ちよと練習、あ、先生が〈うん〉、あ、練習に行ってくださいれば〈ええ〉、みんな本当に感謝すると思うので〈うーん〉、ちよ、はい。

T: 何か、そうかな、わたしも一生懸命、がんばって、ま、ただ、ちょっと、遅れることは遅れるんだけどね〈はい〉。

何か、問題がありますか？。

I: あー、あら、れ、あの一、なんか、つ、みんなが、先生がいないと〈ええ〉なかなかやる気になれない〈うん〉みたいので〈うーん〉、あ、ほんとに、みんな、先生^が〈ええ〉いることを〈うん〉感謝してるので、あの一、ほんとにいていただきたいんだけど、***...

T: うーん、そっかー。

じゃ、どうしたらいいですか？。

何か注文がありますか？。

I: あー、、、、は、そうですね、ま、もう、す、ま、一方、あの一、練習日の、あ、ちょっと、あ、遅くして、あ、新たに、***でれば、その、いいんですけどー〈うんうん〉、あ、先生が、先生の都合がいい時間に〈ええ〉しても、みんな先生についていく{笑}...

T: そうか。

じゃ、ちょっと考えるわね〈はい〉。

あー、ま、がんばらなきゃだめだからね。

はい、分かりましたー。

で、この話なんですけど、じつは、ちょっと、子どもが、あ、わたしに子どもがいるんですね〈はい〉。

でー、あの一、でー、えー、【I (名)】さんはその子ども知ってるんですよ〈はい〉。

で、その子どもにね、え、わたしが、ま、えー、5歳ぐらいの子なんですよ、に、あの一、ちょっと、話しかけてほしいんですね〈はい〉。

だから、わたしは5歳の子どものなるから、子どもに話すように話してほしいんですよ〈はい〉、ね。

K032

は、【I (名)】さん、れ、え、今日は練習どうしたの？。

I : あ、なんていう名前？。

T : あ、オサムです〈笑〉。

オサムちゃんですね〈はい〉、ええ。

あの一、今日もバレーやってるね？。

I : ああ。

T : うん、でも、なんか、来るのが遅いね。

どうしたの？。

I : あ一、最近ね〈うん〉、***っててね〈うん〉。

母さんにいろいろ頼まれてね。

T : うん、何を頼まれたの？。

I : 掃除機をね、かけなさいって。

T : 掃除は嫌いなの？。

I : ま、嫌い。

***。

T : うーん、だけど、わた、もね、よく、掃除、きれいにしろよって、してって、よくお母さんに言われるんだけど、いろいろ、お兄ちゃん、どうなの？。

I : もう、こんななって***...

T : 掃除は、でも、しなきゃだめでしょ。

I : うん、しなきゃだめ。

T : うん、じゃ、なんでしないの？。

I : あ一、あ、するはするけど〈うん〉、うん、なんか、え一、バレーやりたいね。

T : うん〈笑〉、ね一。

なんか、お父さんと、何か、あの一、あったの？。

何か、お父さんとね、仲良くしてる？。

I : ま一、ま一ま一、最近、ちょっとね〈うん〉、したがだけ。

T : うーん、なんで？。

I : あ一、それは勉強つか、成績が〈うん〉落ちてしまったから。

T : バレーの、ね、ぼくのお父さん、バレーの、あの、コーチでしょ〈うん〉。

で、ちゃんとしてるの？。

I : バレー？。

T : うん。

I : うん、一生懸命してるよ。

T : うん、お父さん、どうしてる？。

I : お父さんは、最近、遅れて来てる〈うん{笑}〉。

ま一、みんな、ちょっと、負けてるけど、チームメイトが〈うん〉。

気を遣わなくてもいい。

T : あ一、そう。

I : 気にしなくていい{笑}。

T : それならいいね。

はい、はい、分かりました{笑}。

ま一ね、今、ホームステイは、その一、え一、子どもがいるんですか？。

I : はい、子どもがいます。

T : ちっちゃい子ども？。

I : はい。

T : いくつ？。

I : 11歳。

T : 11歳。

I : ***くん。

T : は一は一は一。

K032

じゃ、いつも子どもと話してるには...

I : すごく元気、もう元気すぎて〈ええ〉、ついていけない感じ{笑}。

T : あー、ついていけない感じ。

そうかー。

分かりました。

はい、それじゃー、もう、あの、今日はこれでね、また、えー、あの一、次は、まー、もうちょっと、明日、まー、テストですね。

I : あー、明日テストです。

T : がんばって、はい。

I : ありがとうございます。

T : はい、どうも。